

ピースメッセージ #1

UA ゼンセン I・M さん

初めて長崎での「平和行動」に参加させていただきました。

1 日目連合 2025 平和ナガサキ集会の被爆者からの訴えて羽田麗子さんの話を聞いて、今年は原爆が投下されて 80 年がたちますが、今でも被爆者や遺族の傷が癒えていないのだと、実際に体験された方の話を聞いて感じました。実際に体験された方から話を聞くと、当時の情景が生々しくよみがえってきたように感じました。

原爆の被害にあわれた方が高齢になり、語り継ぐ方の高齢化などで次世代に語り継げる方が少なくなっていることも課題となっています。平和行動に参加した私たちが今後戦争は二度と起こしてはいけない、核兵器は使用させてはいけないことを子供や孫の代までずっと語り継いでいかなければならないと思いました。

長崎の原爆に関する知識は社会の授業で習った程度しかない私でしたが、ピースウォークで実際の被爆地や、原爆資料館などをまわらせていただき、実際に自分の目で見るとテレビや教科書から伝わらない重さを体感しました。

日本国内では 80 年戦争は起きていませんが、世界中のどこかで戦争は起き続けており、いつ核兵器が使われてもおかしくない状況にあります。私は平和行動に参加させていただいたことを少しでも多くの方に伝えることで、戦争や核兵器の悲惨さを伝え、平和の大切さ、平和は当たり前じゃないことを伝えていきたいです。

多くの方に伝えることで「ビリョクだけど、ムリョクじゃない」ということを体現できたらと思っています。

貴重な機会をいただきありがとうございました。

連合平和行動2025

ピースメッセージ #1

JR 連合 Y・T さん

2025年8月8日(金)~9日(土)に行われた2025平和行動 in 長崎に参加しました。

このイベントは大きく3つのイベントがありました。

1つ目は被爆体験や核兵器の現状の講話などの平和アピール集会への参加、2つ目は原爆犠牲者慰霊平和式典へのリモート参加、3つ目は慰霊碑巡りです。

この中で1番印象に残ったのは、被爆体験の語り部の方の話です。

戦後80年がたち被爆された方のお話はその時のリアルが伝わってきました。

今、普通に生活していれば耳に出来ない話などを聞かせていただきました。

自分自身、普段が平和だから平和について無関心になっていたのを気づかされました。平和を今後も継続する為には自分ができることをまずは考え、行動に少しずつ移すことが重要だと感じました。

「長崎を最後の被爆地に」と力強く語られた多くの方たちの気持ちを少しでも多くの人へ伝え、共に平和について考える仲間を増やし、平和を守る努力をします。

参加させていただきありがとうございました。

